スケボーまちづくり

スケートボードを核としたまちづくりについて、松原市は令和４年度からスケートボードの機運の高まりを町全体の活性につなげるべく、地域活性のアプローチとして、「スケボーのまち まつばら」の実現を目指しています。令和４年度には、本取組が「スポーツ・健康まちづくり 優良自治体表彰2022」を受賞、令和５年度には、本市内の２箇所目となる施設である「おくさま印スケボーパーク」がオープンしました。また、スケボーコンテストの実施やスケボーパークの外壁に関西最大級のミューラルアートを施すなど取組を進めています。